

松江市議会議員 原田まもる通信

地域をまもる。だより

Vol.2

〈発行日〉2022年6月3日

〈発行者〉原田守 事務所／松江市雑賀町225 TEL.0852-27-0925 FAX.0852-20-0460



ウイズコロナの新たな局面を迎えた変革の年 皆さんと共に歩みます

昨年4月19日の市議会議員選挙で初当選しましてから一年余り、常任委員会の「教育民生委員会」、特別委員会の「まちづくり対策特別委員会」、「新庁舎建設特別委員会」、「議会広報等委員会」3つに属し、議員活動に励んでまいりました。(委員会は2年任期です)

当初より、市政の情報発信を重要視しておりましたので、委員長を拝命しました議会広報委員会では「まつえ市議会だより」が、議会をよりリアルに伝える情報発信ツールとなるよう取り組みました。今後も工夫を凝らしていきます。

これらの委員会での活動、定例会では4回の一般質問を行うなどの様々な活動は議員としての貴重な経験の蓄積となりました。これらを活かして昨年以上に議会・委員会が発言することに務め、積極的に行動に移したいと思っています。

また、本紙「地域をまもる。だより」を定期的に発行して議員活動内容をわかりやすくご報告いたします。

市議会議員2年目を迎え、当選証書を頂いた時の私の覚悟(市民の皆様との対話を大切に、出来るだけ多くの声に耳を傾け、議員の重責を果たすべく議員活動に邁進する)を一層強くしております。



「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」

市報松江2006号5月発行でも特集され、私も本会議で質問しましたまちづくりの指針「松江市総合計画」が策定されました。

2030年の松江のあるべき姿(将来像)として、「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」とあります。将来像実現のため、5つの基本目標と18の基本施策が掲げてあります。私も実現に向けて、議員として市民の皆様と計画を共有して、真剣に取り組んでいきたいと思っております。

全国地方議員サミット2022へ参加

令和4年5月12日・13日、早稲田大学大隈講堂で開催されたサミットに参加しました。全国各自治体での実践事例の報告を受けたり、北川元三重県知事や片山前鳥取県知事ら大学教授による講義を拝聴して見分を深めました。

耳より情報①

松江市ごみ集積施設整備事業補助金

この4月より一般家庭から排出される一般廃棄物で2世帯以上の集積場に対し、補助金の助成が増額されました。

新設する場合は、18,000円/世帯
更新する場合は、13,500円/世帯
修繕する場合は、6,000円/世帯



詳細は、上記QRコードからHPに入り、確認してください。
[お問い合わせ先]
環境エネルギー部リサイクル都市推進課 ☎0852-55-5281

令和4年6月定例会 主な日程

6月15日 本会議 (会期の決定、提案説明)

6月20日 本会議 (一般質問、代表質問)

6月21日 本会議 (一般質問、一問一答) **登壇予定**

6月22日 本会議 (一般質問、一括質問) **登壇予定**

6月23日 総務委員会

6月24日 教育民生委員会 副委員長として参加

6月27日 経済委員会

6月28日 建設環境委員会

6月30日 新庁舎建設委員会 委員として参加

7月1日 予算委員会



堀川遊覧船の夜間運航は、城下町松江ならではの魅力あるもので、観光客を呼び込む観光素材として有効と捉えている。今後、様々な夜のイベントとのタイアップや夜の魅力的な企画を検討していきたい。

一方、最近の観光客のニーズは、モノ消費からコト消費へと変化しており、こうしたニーズを満たす観光地であることも求められている。体験メニューの提供を行うおせわさんセンターなども連携するほか、実証実験も踏まえた水辺空間の活用や夜の魅力創出も進めていく。観光地としての魅力を高め、観光消費の拡大につなげるためには、商店街をはじめ経済界の皆様との連携が不可欠である。一緒になって取り組んでいきたいと考えている。

11月には、水辺利用活用社会実験や、水路と陸路で巡る夜の城下町マイク口観光実証など、幾つかの試みが行われた。これらに参加して、堀川が持つポテンシャルをいまだ一度実感したところである。特に堀川遊覧船の夜間運航は、キラコンテンツになり得ると確信した。ぜひ定期運航に向けた前向きなお考えをお聞かせいただきたい。

令和4年度 松江市工事予定

雑賀地区主なもの

道路工事 市道田中2号線 舗装工事 雑賀町公園整備事業 床几山公園 園道整備・駐車場整備・ベンチ設置・サイン施設設置

浴室改善工事 市営松尾アパート1・2号全32戸

松江市全体に関わるもの

土地利用制度のあり方調査検討業務委託
[土地利用制度(いわゆる線引き問題)のあり方について]
[議論を行うための資料の作成]

国宝松江城天守閣防災設備

設備工事 空調設備改修工事 市民活動センター

設備工事 空調設備工事 中学校特別教室(三中・四中・湖東中)

設備工事 トイレ様式化工事設計業務委託 三中他

大規模改修工事 西津田：松江市総合文化センター 殿 町：カラコロ工房

公園整備工事 松江市総合運動公園(スケートボード場整備)

松江市県土整備事務所が所管する事業予定箇所

治山・林道 雑賀(幸町)地区 緊急予防治山事業

山腹工事 H30～R4

耳より情報②

松江市事業復活支援金

国の事業復活支援金の対象とならない
売上が20%以上30%未満減少の
中小企業者、小規模事業者の方

[お問い合わせ先]
松江市事業復活支援金事務局
☎ 050-8881-0996

松江市事業復活支援金 検索



締め切り間近!!
6月30日まで

教育民生委員会での活動

赤ちゃんから高齢の方までの生活全般に係る部署を所管しています。

具体的に「健康福祉部」では、コロナ対策事業を審議、高齢者福祉について、「子育て部」では、待機児童の解消、女性の子育てと仕事の両立について施策、保育士の処遇改善、「教育委員会」では、学校のICT化に伴う機器の導入や児童クラブについて、「市民病院」では、コロナ禍での対応状況はもとより、公営企業会計で予算の執行状況について審議しています。

選挙公約として掲げました「学区の再編」につきましては、教育委員会とのミーティングや独自に調査研究も行っております。

議会広報等委員会での活動

市議会だより 第48号から第51号までの編集作業にあたり順次発行いたしました。

議会をよりリアルに伝える情報発信ツールとなるよう取り組みました。まつえ市議会だよりNo.49より一般質問全文掲載に代えて議員の写真右にQRコードを掲載し、QRコードから松江市議会ホームページの市議会録画配信ページを開き、議員一人一人の質問をご覧頂けるようになりました。また、令和3年9月議会よりYouTubeでの同時生配信を始めましたので、インターネットでもリアルタイムでご覧いただけるようになりました。

一般質問の動画はこちらからご覧いただけます。





令和3年9月定例会 一般質問

1 新型コロナウイルス感染症の 経済対策について

プレミアム付飲食発券事業

Q 松江GENKー夜市キャンペーンについて
昨年のキャンペーンでは経済波及効果が約3億円と発表されているが、今年度の事業での経済波及効果はどの程度見込まれると試算しているか伺う。

A 昨年度（3億247万）同様の効果が見込まれ、十分な経済波及効果を期待したい。

Q 松江市事業継続支援給付金について
現在の申請状況と想定申請数、申請件数が想定何割に当たるかを伺う。

A 8月末現在の申請件数は454件で、予定の16%の状況である。

Q やはり低調であると認識されていると思うが、この松江市事業継続支援給付金について、6月に示された申請要件を知って、「大変厳しい：」と落胆した経営者の方々も多かったようである。この1年、懸命な経営努力を重ね、少しでも売上げを伸ばそうとしてきた経営者の皆様が、給付金を受けることにより、少しでも前向きに明るい気持ちになれるように要件の緩和をお考え頂けないか伺う。

A 給付要件に関しては松江商工会議所等からも事業者が売上げの減少幅をできるだけ抑える工夫をしながら懸命に努力していることが逆に要件を満たさないとという結果につながっているとして、9月8日に

時点で受理した申請件数は1,878件、給付額は2億6,800万円で、件数、金額ともに当初想定7割弱となっている。

2 災害時避難所の環境について

Q 災害が起こりそうになったとき、決して避難が手後れにならないことが最重要であると考えるが、避難所の環境が避難行動に大きく影響を及ぼすと感じる。市民の皆様のためらうことなく、速やかに避難する意識を持つていただくにも備品の充実と整備が必要であると考える。また、避難所は新生児から高齢者、車椅子を利用されている方など、様々な方々が利用される。その多くが不安を抱えた心理状態にあらうことを考慮し、出来るだけ快適な環境に整える必要があると考える。

A そこで、公民館などの備品は、想定される人数に十分に対応できる数が用意されているか伺う。例えば簡易ベッド、簡易敷居の数、電気機器の充電設備などである。
避難所の開設に当たっては、災害の状況から避難者の数を想定し、適切な規模の避難所を開設することとしており、最初に開設する避難所は、備蓄倉庫を備え、地域の拠点施設として日頃から多くの住民が利用する公民館としている。災害の事態が進展し、避難者の増加が予測される場合には、速やかに新たな避難所を開設するとともに、その避難所に市の備蓄倉庫から必要な資機材を搬入することとしている。

要件緩和の要望も頂いたところであり、本市としても、こうした声を踏まえ、給付要件の変更について検討したいと考えている。

その後・・・申請要件（令和3年1月から5月のうち連続する3か月間の売上の合計が、前年同期又は前々年同期と比べて50%以上減少していること）とあったが、令和3年10月1日申請分より20%以上減少している事業者・・・に緩和された。

2 松江市の情報発信について

Q 新型コロナウイルス感染症に関するデータや情報について

昨年、令和2年6月に新型コロナウイルス感染症対策、松江流：新しい生活様式：「ま・つ・え・じょう」が提示されて以来、新たな生活様式は示されていない。ウイルスもデルタ株に変異し、感染状況も変化している。現在の状況分析を含め市民の皆様に向けた新たな行動指針をお示し頂きたい。それがいつ、どんな形でお示し頂けるか伺う。

A 「ま・つ・え・じょう」は、令和2年5月の国の感染症専門家会議による提言を踏まえ、新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式を具体的にイメージし、感染予防対策を日常生活に取り入れていただけるように、令和2年6月に作成。市民一人一人が感染予防を実践する上での注意点や健康づくりのポイントを松江城になぞらえて5項目にまとめ、情報発信を続けてきたが、7月、8月の感染拡大状況を踏まえ、市民の皆様には段階レベルアップした感染予防意識を持ち、あらゆる場面で予防策を徹底し

Q コロナ禍の折、染対策の為、ソーシャルディスタンスの確保も必要となり、さらに追加改善すべき点があると想像するがいかがであるか伺う。

A 避難所でのコロナ禍における感染対策、避難所体制は、国が示したマニュアルなどに基づき新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っており、マスクの着用、社会的距離の確保、体調管理などの基本的な対策を行う。そのため、避難所となる公民館や小学校には、手指消毒液や体温計、3密防止に必要な間仕切り段ボールベッド、換気のための大型扇風機などの資機材を購入し、備蓄している。また、避難所には保健師を配置し、健康観察を行うことで、避難者の健康状態の把握も行う。

Q 公民館及び各学校のトイレの環境に自由な方々には、優しいトイレの環境が必要不可欠と考える。洋式化の進捗状況、多機能型トイレの設置状況について伺う。

ちなみに、和式トイレの場合、足腰の弱い高齢者や車椅子を使用する身体障がい者の方にとっては、トイレを使用することが大変困難になる。また、和式トイレを利用したことがない子供、使い慣れない子供も多いと聞く。トイレの使用をためらうことによつて排せつを我慢すると、水分や食品摂取を控えることにつながり、避難者においては、栄養状態の悪化や脱水症状、エコノミークラス症候群などの健康障害を起こす恐れが生じると危惧する。

ていただきたいと思う。そのため、改めて私たちの活動や行動を見直し日常生活上での感染リスクをより減らすための行動指針となる「ま・つ・え・じょ・う」の改訂版を10月を用途にチラシやポスター、ホームページ等でお示ししたいと考えている。

その後・・・回答のとおり、市役所の英知を結集し第2段が公表された。「ウイズコロナといわれる今の状況をふまえて、感染のリバウンドに注意をはらいながら、穏やかな日常を取り戻すという希望を託して、松江の安泰を守る武者からのメッセージという形で6つのポイントを松江城になぞらえて作成した」と解説されている。

令和3年7月の大雨について

Q 7月7日早朝、市内には記録的短時間大雨情報が出され、広範囲にわたり避難指示が出された。その影響か早朝より3時間、市のホームページがつながりにくい状況になったが、原因と解消方法を伺う。

A 原因は、7月7日大雨災害の発生により、午前5時ごろからアクセスが急増。平均アクセス数は1日約2万5,000件程度だが、当日は約12万7,000件であった。特に、午前5時45分に橋南地区に避難指示が発令され、ハザードマップの閲覧が集中。ハザードマップはデータサイズが大きいため、多数の閲覧者が同時にダウンロードを行ったことにより、サーバーに負荷がかかったところである。その結果、処理能力が低下し、ページの読み込み時間が午前7時をピークとして最大60秒かかり、アクセスしにくい状況が発生した。対応策として、ハザード

A トイレの洋式化の進捗状況、多機能トイレの設置状況、また今後の対応については、まず公民館では多機能型トイレも含め各館2基以上の洋式便器を設置しており、現在、公民館全体としては約7割が洋式便器であり、多機能型トイレは、市内29公民館のうち26公民館に設置している。公民館は、日常的に高齢者の方も多く利用されることから、快適に御使用いただけるように、洋式化を進める必要があると考える。洋式化率の低い公民館については、施設の状況も踏まえながら、洋式化に向けた検討を進めたいと考えている。また、学校のトイレについては本年9月末時点で、本市の学校トイレの洋式化率は44%であり、全国平均の57%に届いていない状況である。また、車椅子利用者が利用可能なトイレは78か所に整備している。こうした状況の中、今月、児童生徒と教職員を対象とした実態調査に着手することとしており、年度内には、調査結果を踏まえた学校トイレの在り方をまとめ、具体的な整備方針を立てていく考えである。議員指摘のとおり、学校が避難所になる可能性もあることから、早急に改善すべき点として取組むことができないか検討していく。

その後・・・実態調査結果を踏まえ、令和4年度から予算を付けて、三中や四中をはじめ洋式化率の低い学校より改修を始めることになった。

避難所の環境がより整備され、市民の皆様は安心・安全な避難所が提供されるこ

マップの一部のページを別サーバーに移し、ホームページのサーバーへの負荷を軽減した結果、アクセスしにくい状況を解消した。答弁を受けて・・・災害が迫っている時、発生時に先ず必要なものの一つに「情報」がある。市のホームページへのアクセスが困難になれば大変不安を感じるので、今後も安定したアクセス状況の維持に尽力頂きたい。

Q 災害時の公民館の役割について

A 災害時の公民館には、2つの役割があり、一つは、地区の指定避難所としての役割、もう一つは地区災害対策本部の活動拠点という役割になる。市が避難所を開設する際には、開設の準備と運営に携わる市の職員を派遣し、公民館職員と連携して新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開設作業を行う。地区災害対策本部は、町内会・自治会連合会の会長等が主体となつて設置され、地区内の被災情報の収集や避難誘導等の行動を行う役割を担っている。

令和3年11月定例会 一般質問

1 松江市事業継続支援給付金事業について

Q 申請要件が10月1日申請分より緩和され申請締め切りが12月10日まで延長されたが、現在までの申請件数を伺う。また、申請金額は当初予定の何割（申請要件緩和前は16%）に当たるか伺う。

A 事業継続支援給付金については、2,800件の申請を想定し、予算3億9,000万円を確保しているが、11月末

とをご理解いただくことが肝腎だと考える。

3 GOTOトラベル再開を見据えた対策と堀川周辺の観光資源について

Q こーいか月、松江市では新型コロナウイルス感染者が見られず、町にも少し賑わいが戻ったように思われる。さて、来年にはGOTOトラベルの再開が予定されているが、それに即応するような対策は取られているか伺う。

A 24時間いつでも予約できるネット系旅行会社向けの宿泊割引クーポンの発行を予定している。これは即効性も高く、冬場の閑散期の誘客対策として効果が期待できる。あわせて、ネット系旅行会社のサイトに本市の特集ページを掲載し、情報発信を現在も行っている。

また、団体旅行の需要を取り込むため、テーマ性のある募集型の団体旅行を取り扱う旅行会社と連携し、割引によるお得な旅行商品プランを造成し本市への誘客を図っていく。さらに、松江、玉造温泉、美保関の各旅館組合が行う独自の誘客企画やプロモーションを支援し、それぞれのエリアへ観光客を呼び込んでいく。

このほか、新たな手法として携帯アプリを活用し、観光施設等の割引クーポンを発行するなど、観光施設の周遊により滞在時間を延ばし、消費拡大に努めていく。加えて、例年冬場の閑散期に取り組んでおり、卒業旅行の誘致や、広告代理店による新たな視点でのプロモーションなども、積極的に進めている。

松江市議会議員 原田まもる通信

地域をまもる。だより

Vol.2

（発行日）2022年6月3日
（発行者）原田守 事務所／松江市雑賀町225 TEL.0852-27-0925 FAX.0852-20-0460



ウイズコロナの新たな局面を迎えた変革の年 皆さんと共に歩みます

昨年4月19日の市議会議員選挙で初当選しましてから一年余り、常任委員会の「教育民生委員会」、特別委員会の「まちづくり対策特別委員会」、「新庁舎建設特別委員会」、「議会広報等委員会」3つに属し、議員活動に励んでまいりました。（委員会は2年任期です）

当初より、市政の情報発信を重要視しておりましたので、委員長を拝命しました議会広報委員会では「まつえ市議会だより」が、議会をよりリアルに伝える情報発信ツールとなるよう取り組みました。今後も工夫を凝らしていきます。

これらの委員会での活動、定例会では4回の一般質問を行うなどの様々な活動は議員としての貴重な経験の蓄積となりました。これらを活かして昨年以上に議会・委員会が発言することに務め、積極的に行動に移したいと思っています。

また、本紙「地域をまもる。だより」を定期的に発行して議員活動内容をわかりやすくご報告いたします。

市議会議員2年目を迎え、当選証書を頂いた時の私の覚悟（市民の皆様との対話を大切に、出来るだけ多くの声に耳を傾け、議員の重責を果たすべく議員活動に邁進する）を一層強くしております。



「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」

市報松江2006号5月発行でも特集され、私も本会議で質問しましたまちづくりの指針「松江市総合計画」が策定されました。

2030年の松江のあるべき姿（将来像）として、「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」とあります。将来像実現のため、5つの基本目標と18の基本施策が掲げてあります。私も実現に向けて、議員として市民の皆様と計画を共有して、真剣に取り組んでいきたいと思っております。

全国地方議員サミット2022へ参加

令和4年5月12日・13日、早稲田大学大隈講堂で開催されたサミットに参加しました。全国各自治体での実践事例の報告を受けたり、北川元三重県知事や片山前鳥取県知事ら大学教授による講義を拝聴して見分を深めました。

耳より情報①

松江市ごみ集積施設整備事業補助金

この4月より一般家庭から排出される一般廃棄物で2世帯以上の集積場に対し、補助金の助成が増額されました。

新設する場合は、18,000円／世帯
更新する場合は、13,500円／世帯
修繕する場合は、6,000円／世帯



詳細は、上記QRコードからHPに入り、確認してください。
【お問い合わせ先】
環境エネルギー部リサイクル都市推進課 ☎0852-55-5281

令和4年6月定例会 主な日程

6月15日 本会議（会期の決定、提案説明）
6月20日 本会議（一般質問、代表質問）
6月21日 本会議（一般質問、一問一答）**登壇予定**
6月22日 本会議（一般質問、一括質問）**登壇予定**
6月23日 総務委員会
6月24日 教育民生委員会 副委員長として参加
6月27日 経済委員会
6月28日 建設環境委員会
6月30日 新庁舎建設委員会 委員として参加
7月1日 予算委員会



江ならではの魅力あるもので、観光客を呼び込む観光素材として有効と捉えている。今後、様々な夜のイベントとのタイアップや夜の魅力的な企画を検討していきたい。

一方、最近の観光客のニーズは、モノ消費からコト消費へと変化しており、こうしたニーズを満たす観光地であることも求められている。体験メニューの提供を行うおせわさんセンターなども連携するほか、実証実験も踏まえた水辺空間の活用や夜の魅力創出も進めていく。観光地としての魅力を高め、観光消費の拡大につなげるためには、商店街をはじめ経済界の皆様との連携が不可欠である。一緒になって取り組んでいきたいと考えている。

11月には、水辺利用活用社会実験や、水路と陸路で巡る夜の城下町マイク口観光実証など、幾つかの試みが行われた。これらに参加して、堀川が持つポテンシャルをいまだ一度実感したところである。特に堀川遊覧船の夜間運航は、キラコンテンツになり得ると確信した。ぜひ定期運航に向けた前向きなお考えをお聞かせいただきたい。

令和4年度 松江市工事予定

古志原地区主なもの

道路工事	市道香南台中央線	古志原
	子供をまもる交通安全対策工事	
道路工事	市道工業高校東1号線	古志原
	子供をまもる交通安全対策工事	
道路工事	市道工業高校南1号線	古志原
	スムーズ横断歩道設置工事	
大規模改修工事	古志原小学校第4期	湖南中学校第4期
農新基盤整備課実施事業	古志原地区	
	溜池廃止	古志池 用地測量 新規R4～

松江市全体に関わるもの

土地利用制度のあり方調査検討業務委託	
〔土地利用制度（いわゆる線引き問題）のあり方について〕 〔議論を行うための資料の作成〕	
国宝松江城天守閣防災設備	
設備工事	空調設備改修工事 市民活動センター
設備工事	空調設備工事 中学校特別教室（三中・四中・湖東中）
設備工事	トイレ様式化工事設計業務委託 三中他
大規模改修工事	西津田：松江市総合文化センター 殿 町：カラコロ工房
公園整備工事	松江市総合運動公園（スケートボード場整備）

松江市県土整備事務所が所管する事業予定箇所

道路事業	古志原地区	無電柱化推進計画事業補助
	国道432号線	舗装工事 H23～
砂防事業	古志原（一の谷）地区	
	県単急傾斜地崩落対策事業	
	用地買収・本工事	R3～

教育民生委員会での活動

赤ちゃんから高齢の方までの生活全般に係る部署を所管しています。

具体的に「健康福祉部」では、コロナ対策事業を審議、高齢者福祉について、「子育て部」では、待機児童の解消、女性の子育てと仕事の両立について施策、保育士の処遇改善、「教育委員会」では、学校のICT化に伴う機器の導入や児童クラブについて、「市民病院」では、コロナ禍での対応状況はもとより、公営企業会計で予算の執行状況について審議しています。

選挙公約として掲げました「学区の再編」につきましては、教育委員会とのミーティングや独自に調査研究も行っております。

議会広報等委員会での活動

市議会だより 第48号から第51号までの編集作業にあたり順次発行いたしました。

議会をよりリアルに伝える情報発信ツールとなるよう取り組みました。まつえ市議会だよりNo.49より一般質問全文掲載に代えて議員の写真右にQRコードを掲載し、QRコードから松江市議会ホームページの市議会録画配信ページを開き、議員一人一人の質問をご覧頂けるようになりました。また、令和3年9月議会よりYouTubeでの同時生配信を始めましたので、インターネットでもリアルタイムでご覧いただけるようになりました。

一般質問の動画はこちらからご覧いただけます。



耳より情報② 松江市事業復活支援金

国の事業復活支援金の対象とならない
売上が20%以上30%未満減少の
中小企業者、小規模事業者の方

締め切り間近!!
6月30日まで

【お問い合わせ先】
松江市事業復活支援金事務局
☎ 050-8881-0996

松江市事業復活支援金 検索



